				平成28年度 (2			•			
科目基礎	情報				1		1			
科目番号 0078					科目区分		専門/選択			
授業形態		授業			単位の種別と単	位数	学修単位: 2			
開設学科			ペテム工学科 ニュー		対象学年	5				
開設期		後期			週時間数	2				
教科書/教	<b>材</b>			」,大澤範高著,コロナ社。						
担当教員	F	安藤 敏彦								
到達目標								۲., ۱ <del></del> ۲.	FILE (18/4 (18/4 ) 1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
コンヒュー ングシステ	-タンステム -ムが備える	ムにおけるス るべき機能を	tペレーティングシス と説明できる。	ステムの位直づけを	説明できる。また	、ノロ	セス官埋機前	とか記憶官は	埋機能などオ	ベレーティ
ルーブリ										
<i>,,</i> , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			理想的な到達レベルの目安標準的な到			レベルの目安 未到達し				
コンピュータシステムの構成			コンピュータシステムの構造を理 解した上で、オペレーティングシ ステムの構造を説明できる。		コンピュータシステムの構成につ いて説明できる。		コンピュータシステムの構成が説 明できない。		の構成が説	
マルチタスキング			割り込みやスケ 、マルチタスキ 仕組みについて	ジューリングなど ングを実現させる 説明できる。	マルチタスキングについて説明できる。			マルチタ	スキングにつ	いて説明で
デバイス管理			にゅうしゅつ装	置を管理する仕組 出力の技法につい	入出力装置を管理する仕組みにつ いて説明できる。		入出力装置を管理する仕組みにていて説明できない。		仕組みにつ	
記憶管理・	仮想記憶		ついて説明でき		0	(		記憶領域管理について説明できい。		
ファイルシ	ノステム		各OSのファイル 説明できる。	レシステムについて	ファイル管理の 明できる。	の仕組みについて説 		明できな		
仮想計算機				いて説明できる。	OSの構成法につ	OSの構成法について説明できる。			法について記	説明できない 
		頁目との関	月徐							
教育方法	等									
既要		オペレー  , ファイ  ムの基本	-ティングシステムの /ル管理, 入出力管理 動作を制御するソフ	D役割と基本構成, 里,ユーザインタフ ストローフでもスナ	カーネル,プロセ エース,ネットワ	ススケ: ーク制(	ジューリング 卸などについ	7, 仮想メー いて学習す	モリ・実メモ る。コンピュ	リの管理 ータシステ
				ノトフエア じめるオ	ペレーティングシ	ステムの	の機能と仕組	]みについ	て理解する。	
授業の進め	方・方法	グルーフ 。後半は	プに分かれゼミ形式で はそれに関連した内容	で行う。授業の前半 客について演習を行	は毎回1つのグル う。	ープに。	より教科書の	)各単元の[	内容を発表し	議論を行う
	方・方法	グルーフ 。後半は この科目	プに分かれゼミ形式で	で行う。授業の前半 客について演習を行 システム基礎実験!	は毎回1つのグル う。 前期(A)システム	ープに。  	より教科書の 	)各単元の[  Sの体験を開	内容を発表し 	議論を行う  E 「ディジタ
注意点		グルーフ 。後半は この科目	プに分かれゼミ形式で はそれに関連した内容 日は 3学年「情報等	で行う。授業の前半 客について演習を行 システム基礎実験!	は毎回1つのグル う。 前期(A)システム	ープに。  	より教科書の 	)各単元の[  Sの体験を開	内容を発表し 	議論を行う  E 「ディジタ
主意点		グルーフ 。後半は この科目	プに分かれゼミ形式で はそれに関連した内容 日は 3学年「情報等	で行う。授業の前半 客について演習を行 システム基礎実験!	は毎回1つのグル う。 前期(A)システム	ープに。 構築実習 タアーキ ぶネッ! してお・	より教科書の 	)各単元の[  Sの体験を開	内容を発表し 	議論を行う E「ディジタ
主意点		グルーフ 。後半は この科目 ルシステ の知識, ステムの	『に分かれゼミ形式ではそれに関連した内容 は、3学年「情報 を	で行う。授業の前半 客について演習を行 システム基礎実験!	は毎回 1 つのグル う。 前期(A)システム , 「コンピュー トワークIV」で学 についてよく復習	ープに。 構築実習 タアーキ ぶネッし してお・	より教科書の のLinux OS デクチャ」 トワークの知 く。 の到達目標	O各単元の[ 6の体験を置 で学ぶコン 1識と関連で	内容を発表し 	議論を行う F 「ディジタ (ードウェブ ーティング:
注意点		グルーフ。後半は この科目 ルシステの知識, ステムの	(に分かれゼミ形式では入れに関連した内容) は、3学年「情報を	で行う。授業の前半 客について演習を行 システム基礎実験」 「組込みシステム」 フークI」~[「ネッ するので,関連科目 システム概論。講義	は毎回 1 つのグル う。 前期(A)システム , 「コンピュー トワークIV」で学 についてよく復習	ープに、 構築実習 タアーキー しておい 週ごと マルチ	より教科書の のLinux OS デクチャ」 トワークの知 く。 の到達目標 ュータシスラ	の各単元の「 6の体験をよって学ぶコン 可識と関連で	内容を発表し 沓まえ,4学4 レピュータの/ させてオペレ	議論を行う F「ディジ <sup>を</sup> ハードウェブ ーディング
授業の進め 注意点 授業計画		グルーフ。後半は この科目 ルシステの知識, ステムの 週 1週	『に分かれゼミ形式では、子れに関連した内容』は、3学年「情報》』 「ム」および、5学年 「ちらに、「ネット」 でといって理解である。 「授業内容」 オペレーティングに	で行う。授業の前半客について演習を行システム基礎実験」に「組込みシステム」フークI」〜[「ネッけるので、関連科目システム概論。講義よび演習を行う。	は毎回 1 つのグル う。 前期(A)システム , 「コンピュー トワークIV」で学 についてよく復習	ープに。 構築実習 タボネット しておい 週ごと コンピ いて説	より教科書の のLinux OS デクチャ」 トワークの知 く。 の到達目標 ユータシスラ タスキングの 明できる。	の各単元のF 6の体験をB で学ぶコン 3識と関連。 テムの構成 の概念とそ	内容を発表し 沓まえ、4学年 レピュータのか させてオペレ を説明できる	議論を行う F「ディジタ Iードウェブ ーディング
主意点		グルーフ。後半は この科目 ルシステ の知識, ステムの 週 1週 2週	「に分かれゼミ形式では されに関連した内容 は、3学年「情報会 は、3学年「情報会 に入ります。 ができる。 大学を では割について理解で ができる。 大学ので は、3学年で、 では、5学年で、 では、7マットで、 では割について理解で では割について理解で、 では割について理解で、 では割について理解で、 では割について理解で、 では割について理解で、 では割について理解で、 では割について理解で、 では、3学年では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	で行う。授業の前半客について演習を行システム基礎実験」に「組込みシステム」フークI」〜[「ネッけるので、関連科目システム概論。講義よび演習を行う。	は毎回 1 つのグル う。 前期(A)システム , 「コンピュー トワークIV」で学 についてよく復習 および演習を行	ープに。 構築実 サアネット して リカン ピーチ説 スレース ス スレース 、 スレース スレース 、 スレース 、 スレース 、 スレース 、 スレース 、 スレース 、 ス 、 スレース 、 スレース 、 スレース 、 スレース 、 スレース 、 スレース 、 スレース 、 スレース 、 スレース 、 スレース 、 スレース 、 スレース 、 、 スレース 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	より教科書の のLinux OS デクチャ」 トワークの知 く。 の到達目標 ュータシスラ タスキングの 明できる。 ド間の同期・	の各単元の「 6の体験を設 で学ぶコン 司識と関連。 テムの構成 の概念とそ 排他制御,	内容を発表し 沓まえ、4学年 レピュータのか させてオペレ を説明できる れを実現する	議論を行う F「ディジタフト・アウェブターティング) 6.6  G仕組みにつ  て説明できる
注意点	1	グルーフ。後半は この科目 ルシステ の知識, ステムの 週 1週 2週 3週	『に分かれゼミ形式では それに関連した内容 は、3学年「情報会」 「は、3学年「情報会」 「は、5学年 では、5学年 では、1000では では、5学年 では、1000では では、1000で では、1000で では、1000で では、1000で では では、1000で では では、1000で では では、1000で では では では、1000で では では では では では では では では では では では では では	で行う。授業の前半客について演習を行う。授業の前半客について演習を行いて演習を行いステム基礎実験」に「組込みシステム」フークI」~[「ネッけるので,関連科目システム概論。講義よび演習を行う。	は毎回 1 つのグル う。 前期(A)システム , 「コンピュー トワークIV」で学 についてよく復習 :および演習を行	ープに。 講築アネット 選ア・ネット 選ア・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス	より教科書の のLinux OS デクチャ」 トワークの知 く。 の到達目標 ュータシスラ タスキングの 明できる。 ド間の同期・ 入出力装置	の各単元の「 6の体験をで学ぶつ当識と関連で テムの構成の概念とそり排他制御, を管理する	内容を発表し 沓まえ, 4学年 レビュータの/ させてオペレ を説明できる れを実現する 通信につい	議論を行う F「ディジペラング・ トードウェブグ・ ら。 6仕組みにつ て説明でき
主意点	1	グルーフ。 後半日 このシカス のリンカス のりした のりと のりした のりと のりと のりと のりと のりと のりと のりと のりと	『に分かれゼミ形式では それに関連した内容 は、3学年「情報さか」 「および、5学年 」ではいて理解で 「大学では、「ないででは、1000 では、3学年、5学年 では、3学年、5学年 では、1000 では、3学年で、1000 では、3学年のでは、1000 では、3学年では、1000 では、3学年では、1000 では、3学年では、1000 では、3学年では、1000 では、3学年では、1000 では、3学年では、1000 では、3学年では、1000 では、3学年では、1000 では、3学年では、1000 では、3学年では、1000 では、3学年では、1000 では、3学年では、1000 では、3学年では、1000 では、3学年では、1000 では、1000	で行う。授業の前半路について演習を行う。授業の前半路について演習を行いて演習を行いステム基礎実験」に「組込みシステム」フークI」〜[「組込みシステム」フークI」〜[「連科目」を入テム概論。講義よび演習を行う。 まおよび演習を行う。 まおよび演習を行う。	は毎回 1 つのグル う。 前期(A)システム , 「コンピュー トワークIV」で学 についてよく復習 :および演習を行	ープ 第字ぶし 週 コマいス。 寒アーツ	より教科書の のLinux OS デクチャー の到達目標 ユータシングで 明間の同期・ 入出力装置で 大出力装置で 大出力装置で 大出力装置で 大出力装置で 大出力装置で 大出力を実	の各単元の「 の体験をようで学ぶコン の構成 の概念とそ 排他制御, を管理する 当について 見する技法	内容を発表し 沓まえ、4学4 ピュータの/ させてオペレ を説明できる れを実現する 通信につい 仕組みにつし 説明できる。 について説明	議論を行う F「ディジグラーディング  6.  仕組みにつ  て説明でき  いて説明できる。
主意点 受業計画	1	グルーフは ・ の科目 ・ の科目 ・ ルシス競人の のステムの 3週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	「に分かれゼミ形式では、 それに関連した内容 は、3学年「情報では、3学年「情報できる。」 および、ネットでは、3学年では、3学年では、3学年では、20以下理解では、20以下理解では、20以下理解では、20以下では、20以下では、3のは、20以下では、3のは、20以下では、3のは、3のは、3のは、3のは、3のは、3のは、3のは、3のは、3のは、3の	で行う。授業の前半路について演習を行う。授業の前半路について演習を行いて演習を行いステム基礎実験」に「組込みシステム」フークI」〜[「組込みシステム関連科目が表現を行う。というでは、関連を行う。というでは、関連を行う。まおよび演習を行う。まおよび演習を行うまた。	は毎回 1 つのグル う。 前期(A)システム , 「コンピュー トワークIV」で学 についてよく復習 :および演習を行	ープ 第字ぶし 週 コマいス。 寒アーツ	より教科書の のLinux OS デクチャー の到達目標 ユータシングで 明間の同期・ 入出力装置で 大出力装置で 大出力装置で 大出力装置で 大出力装置で 大出力装置で 大出力を実	の各単元の「 の体験をようで学ぶコン の構成 の概念とそ 排他制御, を管理する 当について 見する技法	内容を発表し 沓まえ、4学4 ピュータのか させてオペレ を説明できる れを実現する 通信につい 仕組みについ 説明できる。	議論を行う F「ディジグラーディング  6.  仕組みにつ  て説明でき  いて説明できる。
主意点 受業計画	1	グルーフは ・ の科目デルのステムのステムのステムのステムのステムの3 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 8週	「に分かれゼミ形式では、 それに関連した内容」は、3学年「情報では、3学年「情報では、5学年」では、5学年では、5学年では、5学年では、700ででは、70	で行う。授業の前半路について演習を行う。授業の前半路について演習を行いて演習を行いて演習を行いる。   「組込みシステム」フークI」〜[「組込みシステム」フークI」〜[「連科目」を入テム概論。講義よび演習を行う。   まおよび演習を行う。   表および演習を行う。   まおよび演習を行う。   表および演習を行う。   表および演習を行う。   表および演習を行う。   ので、関連科目	は毎回 1 つのグル う。 前期(A)システム が、「コンピュー・ トワークIV」で学 についてよく復習 および演習を行 。 。	ープ ま 第タぶし 週 コ マいス。 第マネて ご ン ルてレリス。 最に想 板 アフト は 領 的 イ	より教科書の このLinux OS デクークの知 の到達目標 ユータシスで の明達目標 カスでの同期・ 大切の動的割割を 大切の動りを実現の仕様	の各単元の「 の体験を記学で学のでは、 の概念と関連で が構成 そのでは、 が特に制御、 を管理する。 当につる技法、 組みについ	内容を発表し 沓まえ, 4学年 パータのか させてオペレ を説明できる れを実現する 通信につい 仕組みについ 説明できる。 について説明 て説明できる。	議論を行う F「ディジグ ハードウェブグ ら。 6 は組みにつ て説明でき いて説明でき
主意点 受業計画	1	グルーフは ・ の科目 ・ の科目 ・ ルシス競人の のステムの 3週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	「に分かれゼミ形式では、 それに関連した内容」は、3学年「情報では、3学年「情報では、5学年」では、5学年では、5学年では、5学年では、700ででは、70	で行う。授業の前半路について演習を行う。授業の前半路について演習を行いて演習を行いステム基礎実験」に「組込みシステム」フークI」〜[「組込みシステム」フークI」〜[「連科目」を入テム概論。講義よび演習を行う。 まおよび演習を行う。 まおよび演習を行う。	は毎回 1 つのグル う。 前期(A)システム が、「コンピュー・ トワークIV」で学 についてよく復習 および演習を行 。 。	ープに。 講築アネス 選アネス ボリン ルス ション ルス ション ルス ション は を を は を は を の の の の の の の の の の の の の	より教科書の のLinux OS デクークの知 の到達目標 ュータシスラ タスできる。 ド間の同期・ 入出力装置で 域の動的割割 メモリを実現 ル管理の仕組 マットワーク	の各単元の「 の体験をご学ので調査と関連で で当該と関連で かがは、 の概念とその が排他制御、 を管理する 当について 見する技法 組みについ 管理につい	内容を発表し 沓まえ、4学年 ピピエオペレ を説明できる れを実現する 通信につい 仕組みにつし 説明できる。 について説明 て説明できる。	議論を行う F「デッング 「ドウェブ 」 ら は組みにつ て説明でき いて説明でき 。
主意点 受業計画	1	グルーフは ・ の科目デルのステムのステムのステムのステムのステムの3 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 8週	「に分かれゼミ形式では、 それに関連した内容は、3学年「情報では、3学年「大学年」を は、3学年「大学年」を は、3学年「大学年」を は、3学年「大学年」を ではいるに、ついて理解である。 大ペレーティングである。 実行管理。講義おる。 同期・通信。発表は デバイス管理。発表は では領域管理。発表は ファイルシステム。 中間試験。 ネットワーク。発表を	で行う。授業の前半路について演習を行う。授業の前半路について演習を行いて演習を行いて演習を行いる。   「組込みシステム」フークI」〜[「組込みシステム」フークI」〜[「連科目」を入テム概論。講義よび演習を行う。   まおよび演習を行う。   表および演習を行う。   まおよび演習を行う。   表および演習を行う。   表および演習を行う。   表および演習を行う。   ので、関連科目	は毎回 1 つのグル う。 前期(A)システム , 「コンピュー トワークIV」で学 についてよく復習 および演習を行 。 。	ープに。 講築アネス 選アネス ボリン ルス ション ルス ション ルス ション は を を は を は を の の の の の の の の の の の の の	より教科書の のLinux OS デクークの知 の到達目標 タフークの を関する。 下間の同期・ 入場でである。 下間の関連では、 大は、 がは、 大は、 大は、 大は、 大は、 大は、 大は、 大は、 大	の各単元の「 の体験をご学ので調査と関連で で当該と関連で かがは、 の概念とその が排他制御、 を管理する 当について 見する技法 組みについ 管理につい	内容を発表し 沓まえ, 4学年 パータのか させてオペレ を説明できる れを実現する 通信につい 仕組みについ 説明できる。 について説明 て説明できる。	議論を行う F「デッング 「ドウェブ 」 ら は組みにつ て説明でき いて説明でき 。
主意点 受業計画	1	グルーフは ・ のシャン のステン ののシャン ののりのでは、「これでは、」では、「これでは、「これでは、」では、「これでは、」では、「これでは、」では、「これでは、」では、「これでは、」では、「これでは、」では、「これでは、」では、「これでは、」では、「これでは、」では、「これでは、」では、「これでは、」では、「これでは、」では、「これでは、」では、「これでは、」では、「これでは、」では、「これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	「に分かれゼミ形式では、 それに関連した内容は、3学年「情報では、3学年「大学年」を は、3学年「大学年」を は、3学年「大学年」を は、3学年「大学年」を ではいるに、ついて理解である。 大ペレーティングである。 実行管理。講義おる。 同期・通信。発表は デバイス管理。発表は では領域管理。発表は ファイルシステム。 中間試験。 ネットワーク。発表を	で行う。授業の前半 学について演習を行 システム基礎実験」 に組込みシステムリークI」〜で、関連科目 システム概論。講義 よび演習を行う。 まよび演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。	は毎回 1 つのグル う。 前期(A)システム , 「コンピュー トワークIV」で学 についてよく復習 および演習を行 。 。	ープ 第9ぶし 週 コマいてレ 選 ファネて ご フルてレ 様。 憶想 ファイ OS ので 数明 OSので	より教科書の のLinux OS デクークの知 の到達 目標 タフークの を関する。 をしる。 をし。 をしる。 をし。 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 をし。 をし。 をし。 をし。 をし。 をし。 をし。 をし	の各単元の「 の体験をご覧」で の体験をご覧」で 一点の構成 の概念とも が開せまする。 一点ではは で見するについて を管理について を関連でいて について といいですが協調する。	内容を発表し 沓まえ、4学年 ピピエオペレ を説明できる れを実現する 通信につい 仕組みにつし 説明できる。 について説明 て説明できる。	議論を行う F「ディング 「トーディング る。 な仕組みにつ て説明できる。 る。 る。 る。 る。
主意点 受業計画	3rdQ	グルーフは ・ の と の に の に の に の に の に の に の に の に の に	「に分かれゼミ形式では、 それに関連した内容は、3学年「5学年」、 は、3学年「5学年」、 は、3学年「5学年」、 は、3学年「5学年」、 ではました内容は、 一位では、100ででは、 ではました。では、 ではました。では、 ではました。では、 ではました。では、 では、3学年、5学年で、 ではました。では、 では、3学年、5学年で、 では、3学年、79学年で、 では、3学年、79学年で、 では、3学年で、第一本のでは、 では、3学年で、第一本のでは、 では、3学年で、 では、 では、3学年で、 では、3学年で、 では、 では、3学年で、 では、3学年で、 では、3学年で、 では、 では、3学年で、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	で行う。授業の前半 学について演習を行 システム基礎実験」 に組込みシステムリークI」〜で、関連科目 システム概論。講義 よび演習を行う。 まよび演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。	は毎回 1 つのグル う。 前期(A)システム村 , 「コンピュー・ トワークIV」で学 についてよく復習 および演習を行 。 。	ープ 第9ぶし 週 コマいス。多る記仮ファネて ごンルてレ 様。 憶想 アフタので 数明 ーのので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザのののので ザののので ザののので ザののので ザのののので ザのののので ザのののので ザのののので ザのののので ザのののので ザのののので ザのののので ザののののので ザののののので ザののののので ザののののので ザのののので ザののののので サース・ファット しょう	より教科書の のLinux OS デクーク ユタ明 マーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファ	の体験を記されている。 の体験を記されている。 を含まれている。 を含まれている。 を含まれている。 を含まれている。 を含まれている。 を含まれている。 を含まれている。 を含まれている。 を含まれている。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	内容を発表し 沓まえ、4学の/ 沓まューオペレー を説明できるれた。 を説明できる。 れんでででではいて、 で説明できる。 ででではいてできる。 ではいてできる。 ではいてできる。 ではいてできる。 ではいてできる。 ではいていてきる。 ではいていていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいでではいまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいるではいまる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 では	議論を行う F「ディング F、デードウェブ S。 G仕組みにつ て説明でき いて説明でき S。 Book Book Book Book Book Book Book Book
主意点 受業計画	1	グルーフは ジルーフは シの科目デルのステムの のシ知立のの のシ知立のの のシ知立のの のものでは のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは	「に分かれゼミ形式では、 それに関連した内容」は、3学年「5学年「5学年」、 では、3学年「5学年」、 は、3学年「5学年」、 は、3学年「5学年」、 ではまに、ついて理解できる。 「大ペレーティングラータ。」 「大学年」では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	で行う。授業の前半 学について演習を行 システム基礎実験」 に「組込みシステム」 フークI」、関連科目 システム概論。講義 よび演習を行う。 まよび演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 、発表および演習を行う。 、発表および演習を行う。 、発表および演習を行う。	は毎回 1 つのグル う。 前期(A)システム村 , 「コンピュー・ トワークIV」で学 についてよく復習 および演習を行 。 。	ープ 第9ぶし 週 コマいス。多る記仮ファネて ごンルてレ 様。 憶想 アフタので 数明 ーのので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザのののので ザののので ザののので ザののので ザのののので ザのののので ザのののので ザのののので ザのののので ザのののので ザのののので ザのののので ザののののので ザののののので ザののののので ザののののので ザのののので ザののののので サース・ファット しょう	より教科書の のLinux OS デケークの知 の到達目標 コータシスでの同期・ スでのの関 ド間出の動的を関 メットピューク コきインタフェークフェーク	の体験を記されている。 の体験を記されている。 を含まれている。 を含まれている。 を含まれている。 を含まれている。 を含まれている。 を含まれている。 を含まれている。 を含まれている。 を含まれている。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	内容を発表し 沓まえ、4学の/ 沓まューオペレー を説明できるれた。 を説明できる。 れんでででではいて、 で説明できる。 ででではいてできる。 ではいてできる。 ではいてできる。 ではいてできる。 ではいてできる。 ではいていてきる。 ではいていていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいでではいまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいるではいまる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 では	議論を行う F「ディング F、ディング S。 G仕組みにつ て説明でき いて説明でき S。 Book Book Book Book Book Book Book Book
主意点 受業計画	3rdQ	グルーフは ・ の科目デルのステムののシャンのステムののシャンのステムののシャンのののシャンのののでは、 ・ 週 1 週 2 週 3 週 4 週 5 週 6 週 7 週 8 週 9 週 10 週 11 週 12 週 13 週 13 週 13 週 13 週 13 週 13	「に分かれゼミ形式では、 それに関連した内容は、3学年「5学年」、 は、3学年「5学年」、 は、3学年「5学年」、 は、3学年「5学年」、 ではました内容は、 一位では、100ででは、 ではました。では、 ではました。では、 ではました。では、 ではました。では、 では、3学年、5学年で、 ではました。では、 では、3学年、5学年で、 では、3学年、79学年で、 では、3学年、79学年で、 では、3学年で、第一本のでは、 では、3学年で、第一本のでは、 では、3学年で、 では、 では、3学年で、 では、3学年で、 では、 では、3学年で、 では、3学年で、 では、3学年で、 では、 では、3学年で、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	で行う。授業の前半 学について演習を行 システム基礎実験」 に「組込みシステム」 フークI」、関連科目 システム概論。講義 よび演習を行う。 まよび演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 、発表および演習を行う。 、発表および演習を行う。 、発表および演習を行う。	は毎回 1 つのグル う。 前期(A)システム村 , 「コンピュー・ トワークIV」で学 についてよく復習 および演習を行 。 。	ープ 第9ぶし 週 コマいス。多る記仮ファネて ごンルてレ 様。 憶想 アフタので 数明 ーのので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザのののので ザののので ザののので ザののので ザのののので ザのののので ザのののので ザのののので ザのののので ザのののので ザのののので ザのののので ザののののので ザののののので ザののののので ザののののので ザのののので ザののののので サース・ファット しょう	より教科書の のLinux OS デクーク ユタ明 マーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファ	の体験を記されている。 の体験を記されている。 を含まれている。 をな。 をなる。 をな。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。	内容を発表し 沓まえ、4学の/ 沓まューオペレー を説明できるれた。 を説明できる。 れんでででではいて、 で説明できる。 ででではいてできる。 ではいてできる。 ではいてできる。 ではいてできる。 ではいてできる。 ではいていてきる。 ではいていていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいでではいまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいるではいまる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 では	議論を行う F「ディング F、ディング S。 G仕組みにつ て説明でき いて説明でき S。 Book Book Book Book Book Book Book Book
主意点 受業計画	3rdQ	グルーフは ・ の ・ の ・ の ・ の ・ の ・ の ・ の ・ の	「に分かれゼミ形式では、 それに関連した内容」は、3学年「5学年「5学年」、 では、3学年「5学年」、 は、3学年「5学年」、 は、3学年「5学年」、 ではまに、ついて理解できる。 「大ペレーティングラータ。」 「大学年」では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	で行う。授業の前半 学について演習を行 システム基礎実験」 に「組込みシステム」 フークI」、関連科目 システム概論。講義 よび演習を行う。 まよび演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 、発表および演習を行う。 、発表および演習を行う。 、発表および演習を行う。	は毎回 1 つのグル う。 前期(A)システム村 , 「コンピュー・ トワークIV」で学 についてよく復習 および演習を行 。 。	ープ 第9ぶし 週 コマいス。多る記仮ファネて ごンルてレ 様。 憶想 アフタので 数明 ーのので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザのののので ザののので ザののので ザののので ザのののので ザのののので ザのののので ザのののので ザのののので ザのののので ザのののので ザのののので ザののののので ザののののので ザののののので ザののののので ザのののので ザののののので サース・ファット しょう	より教科書の のLinux OS デクーク ユタ明 マーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファ	の体験を記されている。 の体験を記されている。 を含まれている。 をな。 をなる。 をな。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。	内容を発表し 沓まえ、4学の/ 沓まューオペレー を説明できるれた。 を説明できる。 れんでででではいて、 で説明できる。 ででではいてできる。 ではいてできる。 ではいてできる。 ではいてできる。 ではいてできる。 ではいていてきる。 ではいていていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいでではいまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいるではいまる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 では	議論を行う F「ディング F、デードウェブ S。 G仕組みにつ て説明でき いて説明でき S。 Book Book Book Book Book Book Book Book
主意点 受業計画	3rdQ	グルーフは ・ の ・ の ・ の ・ の ・ の ・ の ・ の ・ の	「に分かれゼミ形式では、 それに関連した内容」は、3学年「5学年「5学年」、 では、3学年「5学年」、 は、3学年「5学年」、 は、3学年「5学年」、 ではまに、ついて理解できる。 「大ペレーティングラータ。」 「大学年」では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	で行う。授業の前半 学について演習を行 システム基礎実験」 に「組込みシステム」 フークI」、関連科目 システム概論。講義 よび演習を行う。 まよび演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 、発表および演習を行う。 、発表および演習を行う。 、発表および演習を行う。	は毎回 1 つのグル う。 前期(A)システム村 , 「コンピュー・ トワークIV」で学 についてよく復習 および演習を行 。 。	ープ 第9ぶし 週 コマいス。多る記仮ファネて ごンルてレ 様。 憶想 アフタので 数明 ーのので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザのののので ザののので ザののので ザののので ザのののので ザののののので ザののののので ザのののので ザのののので ザのののので ザののののので サース・マース・マース・マース・マース・マース・マース・マース・マース・マース・マ	より教科書の のLinux OS デクーク ユタ明 マーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファ	の体験を記されている。 の体験を記されている。 を含まれている。 をな。 をなる。 をな。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。	内容を発表し 沓まえ、4学の/ 沓まューオペレー を説明できるれた。 を説明できる。 れんでででではいて、 で説明できる。 ででではいてできる。 ではいてできる。 ではいてできる。 ではいてできる。 ではいてできる。 ではいていてきる。 ではいていていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいでではいまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいるではいまる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 では	議論を行う F「ディング F、デードウェブ S。 G仕組みにつ て説明でき いて説明でき S。 Book Book Book Book Book Book Book Book
受業計画	3rdQ 4thQ	グルーフは ・ の の シカス の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	「に分かれゼミ形式では、 それに関連した内容は、3学よび「いて理解です」とさい。 ではました。これでは、3学よび「いて理解です」とは、3学よび「いて理解です」を対して、また。これでは、3学よび「いて理解です。 はいました。これには、3学よび「のでは、3学は、3学は、3学は、3学は、3学は、3学は、3学は、3学は、3学は、3学	で行う。授業の前半 学について演習を行 システム基礎実験」 に「組込み~【「連科目 システム概論。講義 よび演習を行う。 よび演習を行う。 まよび演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 、発表および演習を行う 、の振り返り。	は毎回 1 つのグル う。 前期(A)システム村 , 「コンピュー・ トワークIV」で学 についてよく復習 および演習を行 。 。	ープ 第9ぶし 週 コマいス。多る記仮ファネて ごンルてレ 様。 憶想 アフタので 数明 ーのので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザのののので ザののので ザののので ザののので ザのののので ザののののので ザののののので ザのののので ザのののので ザのののので ザののののので サース・マース・マース・マース・マース・マース・マース・マース・マース・マース・マ	より教科書の のLinux OS デクーク ユタ明 マーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファ	の体験を記されている。 の体験を記されている。 を含まれている。 をな。 をなる。 をな。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。	内容を発表し 沓まえ、4学の/ 沓まューオペレー を説明できるれた。 を説明できる。 れんでででではいて、 で説明できる。 ででではいてできる。 ではいてできる。 ではいてできる。 ではいてできる。 ではいてできる。 ではいていてきる。 ではいていていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいでではいまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいていまる。 ではいるではいまる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 では	議論を行う F「ディング F、デードウェブ S。 G仕組みにつ て説明でき いて説明でき S。 Book Book Book Book Book Book Book Book
主意点受業計画	3rdQ 4thQ	グルーフは の科目デースの のシ知立のの のいシ知立のの のいシ知立のの のいとのでは のいでは のいとのでは のいとのでは のいとのでは のいとのでは のいとのでは のいでは のいでは のいとのでは	「に分かれゼミ形式では、 それに関連した内容は、3学年「5学年」、 は、3学年「5学年」、 は、3学年「5学年」、 は、3学よ「「02 一位されに関連した内容は、 一位では、100 大ペレーティングでは、100 実行管理。講義おいでは、100 一方のででは、100 一方のででは、100 一方のでは、10	で行う。授業の前半 学院について演習を行う システム基礎実テムリークI」、関連科目 システム概論。講義 システム概論。講義 システム概論。講義 よび演習を行う。 まよび演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 大変表および演習を行う。 大変表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が	は毎回 1 つのグル う。 前期(A)システム村 , 「コンピュー・ トワークIV」で学 についてよく復習 :および演習を行 。 。 。	ープ 第9ぶし 週 コマいス。多る記仮ファネて ごンルてレ 様。 憶想 アフタので 数明 ーのので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザののので ザのののので ザののので ザののので ザののので ザのののので ザののののので ザののののので ザのののので ザのののので ザのののので ザののののので サース・マース・マース・マース・マース・マース・マース・マース・マース・マース・マ	より教科書の のLinux OS デクーク ユタ明 マーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファーク ファ	の体験を記されている。 の体験を記されている。 を含まれている。 をな。 をなる。 をな。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。	内容を発表し ************************************	議論を行う F「ディング! F、デックング! So G仕組みにつきる。 GO T 説明できる。 GO B T できる。 GO B T できる。
接業計画	3rdQ 4thQ	グルーフは ・ の の シカス の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	「に分かれゼミ形式では、 それに関連した内容は、3学よび「いて理解です」とさい。 ではました。これでは、3学よび「いて理解です」とは、3学よび「いて理解です」を対して、また。これでは、3学よび「いて理解です。 はいました。これには、3学よび「のでは、3学は、3学は、3学は、3学は、3学は、3学は、3学は、3学は、3学は、3学	で行う。授業習を行う。 受害について演習を行う。 システムをシステム関連科目 システムで、関連科目 システム概論。講義 よび演習を行う。 まよび演習を行う。 まおよび演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表およびに変更を行う。 表およびに変更を行う。 表およびに変更を行う。 表およびに変更を行う。 表およびに変更を行う。 表およびに変更を行う。 表およびに変更を行う。 表およびに変更を行う。 表およびに変更を行う。 表もよびに変更を行う。 のを表もなが、変更を行う。 表もななが、変更を行う。 表もななが、変更を行う。 表もななが、変更を行う。 表もななが、変更を行う。 を表もなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	は毎回 1 つのグル う。 前期(A)システム村 , 「コンピュー・ トワークIV」で学 についてよく復習 :および演習を行 。 。 。 発表および演習	ー	より教科書の のLinux OS のアクークの の到達 P キきの	の各単元の「協会」と関連では、 の体験でで、で、で、で、で、で、で、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	内容を発表し 沓ポース イックの とき は できる できる できる できる できる できる できる できる できる できて説明 できて説明できる できる こう できる	議論を行う F「ディング! F「ディング! So. G仕組みにつ て説明できる。 So. Bo. Bo. Bo. Bo. Bo. Bo. Bo. Bo. Bo. B
受業計画	引 3rdQ 4thQ	グ。のシ知子ののシカス ののシカス ののり ののり のり のり かり かり かり かり かり かり できる かい かり	「に分かれゼミ形式では、 それに関連した内容は、3学年「5学年」、 は、3学年「5学年」、 は、3学年「5学年」、 は、3学年「5学年」、 ではまた、「5学年」、 ではまた、「5学年」、 ではまた、「5学年」、 ではまた、「5学年」、 ではまた。 ではまた。 では、3学年、「5学年」、 ではまた。 ではまた。 では、3学年、「5学年」、 ではまた。 ではまた。 では、3学年、「5学年」、 ではまた。 では、3学年、「5学年」、 ではまた。 では、3学年、「5学年」、 ではまた。 では、3学年、「5学年」、 では、3学年、「5学年」、 では、3学年、「5学年」、 では、3学年、「5学年」、 では、3学年、「5学年」、 では、3学年、「5学年」、 では、3学年、「5学年」、 では、3学年、「5学年」、 では、3学年、「5学年」、 では、3学年、「5学年」、 では、3学年、「5学年」、 では、3学年、「5学年」、 では、3学年、「2学年、「2学程」、 では、3学程、「2年では、1年では、 では、3学程、「2年では、1年では、1年では、1年では、1年では、1年では、1年では、1年では、1	で行う。授業の前半 学路について演習を行う システム基礎実テムリークI」、関連科目 システム概論。講義 システム概論。講義 よび演習を行う。 まよび演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。 表および演習を行う。	は毎回 1 つのグル う。 前期(A)システム村 , 「コンピュー・ トワークIV」で学 についてよく復習 :および演習を行 。 。 。 発表および演習	一 構タぶし 週 コ マいス。多る 記仮フフ 実ーッお・ ご ン ルてレ 様。 憶想 ア のS数明 ー のの ので が 後 ので ので が ので が ので が ので のと のと のと のと のと のと のと のと のと のと	より教科書の のLinux vo のファーク タ明ド 入 域メル マコき イ が とこれらの なこれらの は とこれらの かと で は とこれらの かと で かと これらの かと で かと これらの かと で かと これらの かと で かと これらの かと で かん	文名 (本)	内容を発表し なまえ」を なまえ」でする。 れを記明でする。 れを記明でもいいできる。 に記明でできる。 に記明でできる。 ではいいできる。 ではいいではいいできる。 ではいいできる。 ではいいではいいできる。 ではいいではいいではいいできる。 ではいいではいいではいいではいいできる。 ではいいではいいではいいではいいではいいではいいではいいではいいではいいではい	議論を行う ジェブ ら。 らん 仕組 み に ご き る。 らん 世

		システムプ ログラム		コンピュータシステムにおけるオペレーティングシステムの位置 づけを説明できる。		2	後1		
				プロセス管理やスケジューリングなどCPUの仮想化について説明できる。			2	後2,後3,後 6	
評価割合									
			試験		課題		合計		
総合評価割合			70	·	30		100		
専門的能力			70		30		100		